

未来に向け、と一緒に声をあげましょう



新年明けましておめでとうございます

枚方教育

No. 1498
2010.1.7

枚方教職員組合
枚方市西禁野一・一三
TEL 八四八・三三〇〇
FAX 八四八・三〇五二

今年もよろしく願います

執行委員長 柿木昭一

昨年総選挙において、長年続いた自公政権への退場が、国民の意思として明確に示されました。誕生した新政権の教育政策も、高校学費無償化をはじめ従来からの転換を表明しました。

現在、雇用とくらしの問題、沖縄基地問題、財源問題等で、揺れ動く政権ですが、だからこそ今一度、労働者・国民の願いや声、要求をしっかりと届けることが大事なのではないでしょうか。

貧困と格差社会の中で、親の仕事やくらしの大変さも伴い、子どもの貧困問題が、大きな社会問題となりました。子どもの立場に立って、苦難をかかえる子ども達に寄り添い、子どもの身近な存在である、私たち教職員が声をあげて、この問題を顕在化させてきた事は大事な点です。

教育は、子ども抜きの「改革」や現場の声が届かぬ施策では、決してうまくいきません。

「もっとゆとりを持って子どもと接したい」「安心して働ける賃金・権利を」などの声は、定数増や少人数学級実現と共に、大多数の教職員の切実な願いです。みなさんと一緒に要求し続けていきましょう。

80年代、90年代等10年間で世の中を見る習慣があります。これから始まる未来の10年代の幕開けに際し、これからの社会や世の中の動きは、もっと大きなうねりとなって現れてくるでしょう。そして、その中においてどんなときでも、私たちの願いや声を、常に大切に、高く掲げていきましょう。

今年を新たな第一歩のスタートの節目と考え、共にがんばりましょう。よろしくお祈いします。

特休等の大改善を許すな

既報の通り、府当局は、さらに時代を40年前に逆戻りさせるような特別休暇の改悪提案をおこないました。その内容は、保育休暇、家族休暇、リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、父母等の祭日休暇を廃止し、結婚休暇、夏期休暇を縮小、母性保護にかかる生理休暇、妊娠障害休暇、流産、特別産前産後休暇を、病欠休暇として対応するといふものです。

とりわけ、母性保護にかかると役割をみずから投げ出す

今回の母性保護と子育てにかかると役割をみずから投げ出す

- 職場決議や署名にしよう
- 学習・意思統一集会 13日(水)午後7時 工元大阪
- 府労組連決起集会 20日(水)午後時 府庁玄関前

長年の労使協議と合意によって築いてきた到達点を一方的にふみにじる改悪提案は到底認められるものではありません。大教組・枚方教組は、特休改悪提案撤回めざす運動をすすめます。

どなたでも参加できます。ぜひご参加ください

全教・枚方教職員組合 結成20周年記念しせつション

1月16日(土) (13:00~16:00)
メセナ枚方(6階・大会議室)

「20年のあゆみをふり返し、考え、確かめ合い新しい枚方教組をつくるう」

第1部 20周年記念しせつション

- オープニング「南中ソーラン」(青年教職員)
- 関係諸団体あいさつ
- 乾杯・歓談
- 「枚方教組20年のあゆみ」をスライドショーとナレーションで

※「南中ソーラン」を青年教職員が集まって練習しています。あなたも踊ってみませんか?村田(菅原東小)まで連絡ください。

第2部 交流会 「枚方教組 今昔物語」

- 参加者によるゲーム、出し物
- 枚方教組、20年の思い出を語り合いながら交流と団結を深め、和やかな集まりに



参加費 千円